

東京学芸大学 外国人児童生徒教育ユニット

「多様性が生きることばの教育」2024年度 研修B 幼・小・中・高を結ぶことばの学び

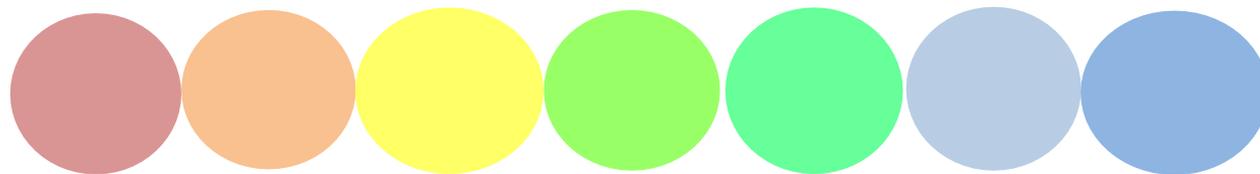
第2回 おしゃべりができる子どもへの学習参加支援～みんなの考え・わたしの考え～ 事例報告①

子どもたちが考え、伝え合う場をつくる～読書カード活動等を例に～

東京学芸大学 外国人児童生徒教育ユニット
「多様性が生きることばの教育」
2024年度 研修B 幼・小・中・高を結ぶことばの学び

第2回 おしゃべりができる子どもへの学習参加支援
～みんなの考え・わたしの考え～

「子どもたちが考え、伝え合う場をつくる
～読書カード活動等を例に～」



地球っ子クラブ2000

高柳¹なな 枝

1. はじめに 私の背景

公立小・中学校
に派遣される
日本語指導員
個別での
取り出し指導

地域の
ボランティア教室
みんなで
一緒に活動

2. 日本語指導員としての実践 読書カードの活動

- 2年生女児。話すのは上手、でも読み書きしたくない子。
- 読むこと・書くことの楽しさを味わい、
クラスの学習活動にも参加できるように。
- 絵本の読み聞かせをし、感想を書くことで、
読むこと・書くことに対する気持ちに変化を。

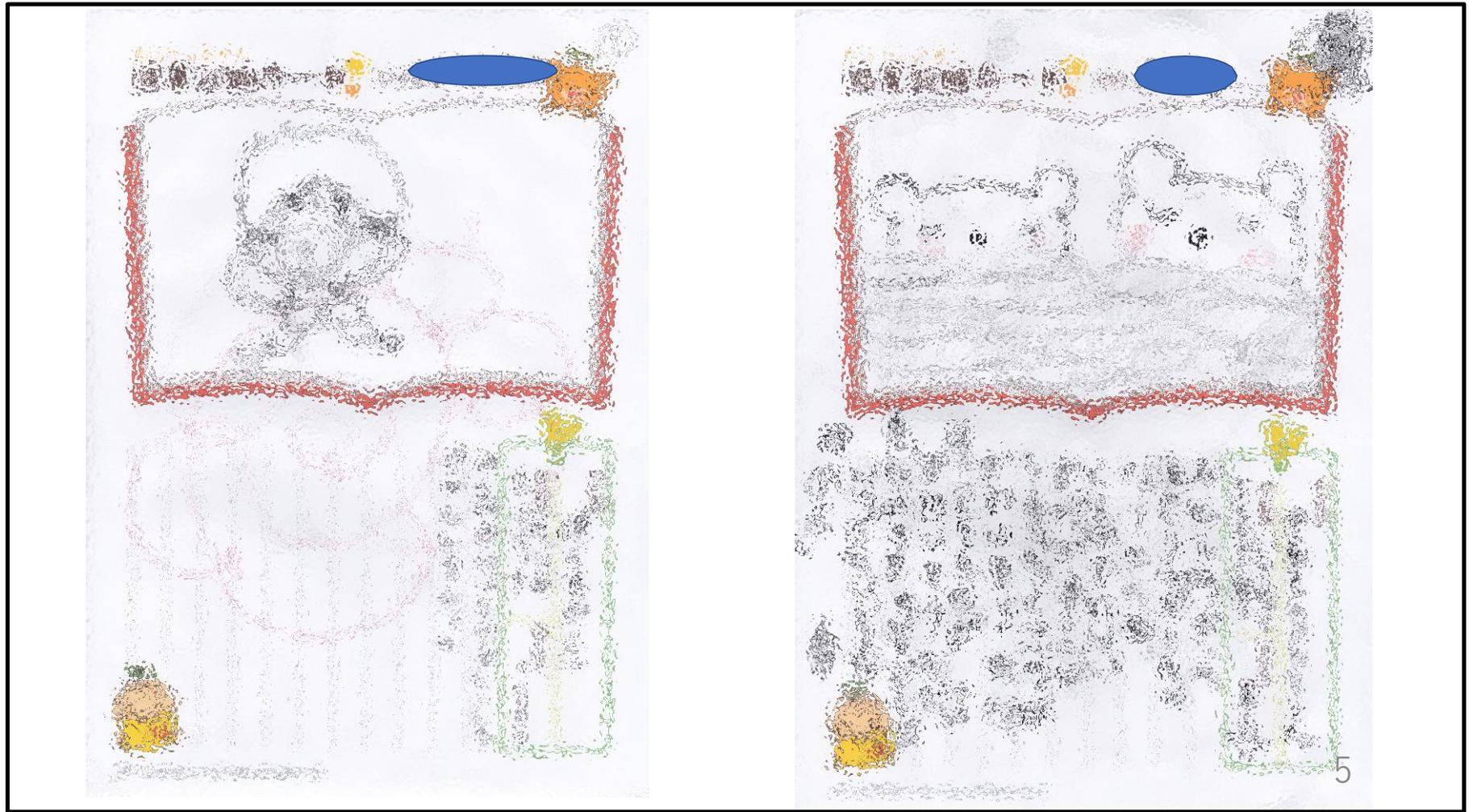
〇〇って何？
語彙が増える

え、〇〇ってどこに書いてある？
文字の確認

どうして〇〇なの？
〇〇だからじゃない？
自分の解釈や考えを話す



東京学芸大学 外国人児童生徒教育ユニット
「多様性が生きることばの教育」2024年度 研修B 幼・小・中・高を結ぶことばの学び第2回
おしゃべりができる子どもへの学習参加支援～みんなの考え・わたしの考え～ 事例報告①
「子どもたちが考え、伝え合う場をつくる～読書カード活動等を例に～」



東京学芸大学 外国人児童生徒教育ユニット
「多様性が生きることばの教育」2024年度 研修B 幼・小・中・高を結ぶことばの学び第2回
おしゃべりができる子どもへの学習参加支援～みんなの考え・わたしの考え～ 事例報告①
「子どもたちが考え、伝え合う場をつくる～読書カード活動等を例に～」



★読み聞かせの経験が少なかったり、本が好きではなかった子だがやりとりを通し、読書が好きに。

★「本を読むことが楽しい!」「読みたい!」
自分で本を選んで借りられるようになる。

★読書カード自体は、
日本語指導を受けている1年生に見せてあげて、
本を選ぶときの参考に。
違う学年の子ども同士の交流にもなった。

★読むのが好きになると同時に、書くのも好きになっていった。

*はあさごはん ~~を~~にべました。
 この すきな どうぶつ ~~は~~はんですか。
 * ~~は~~にの (にんぎょう) とよりのす。

もうすこしか
 んはれねが
 みはおい
 えんして

せっかく書いたものになるべく赤を入れない。
 子どもが先生になったつもりで添削をする。

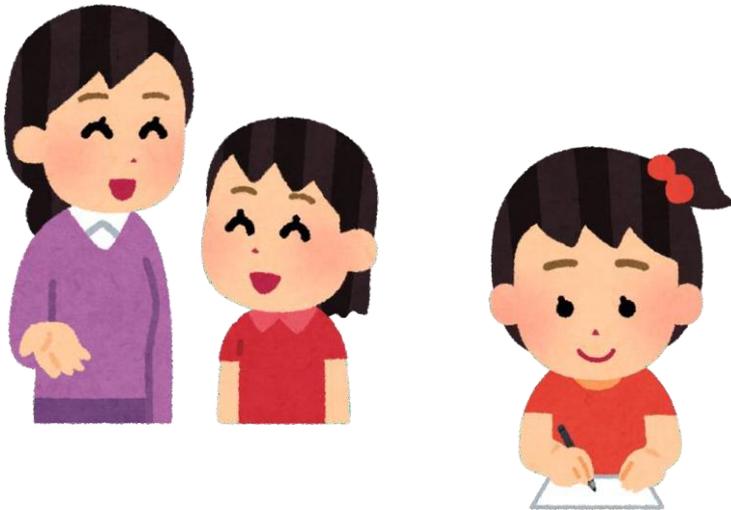
助詞、清濁、長音・促音の表記でミスが多い。
 書きたい気持ちを最優先。

8

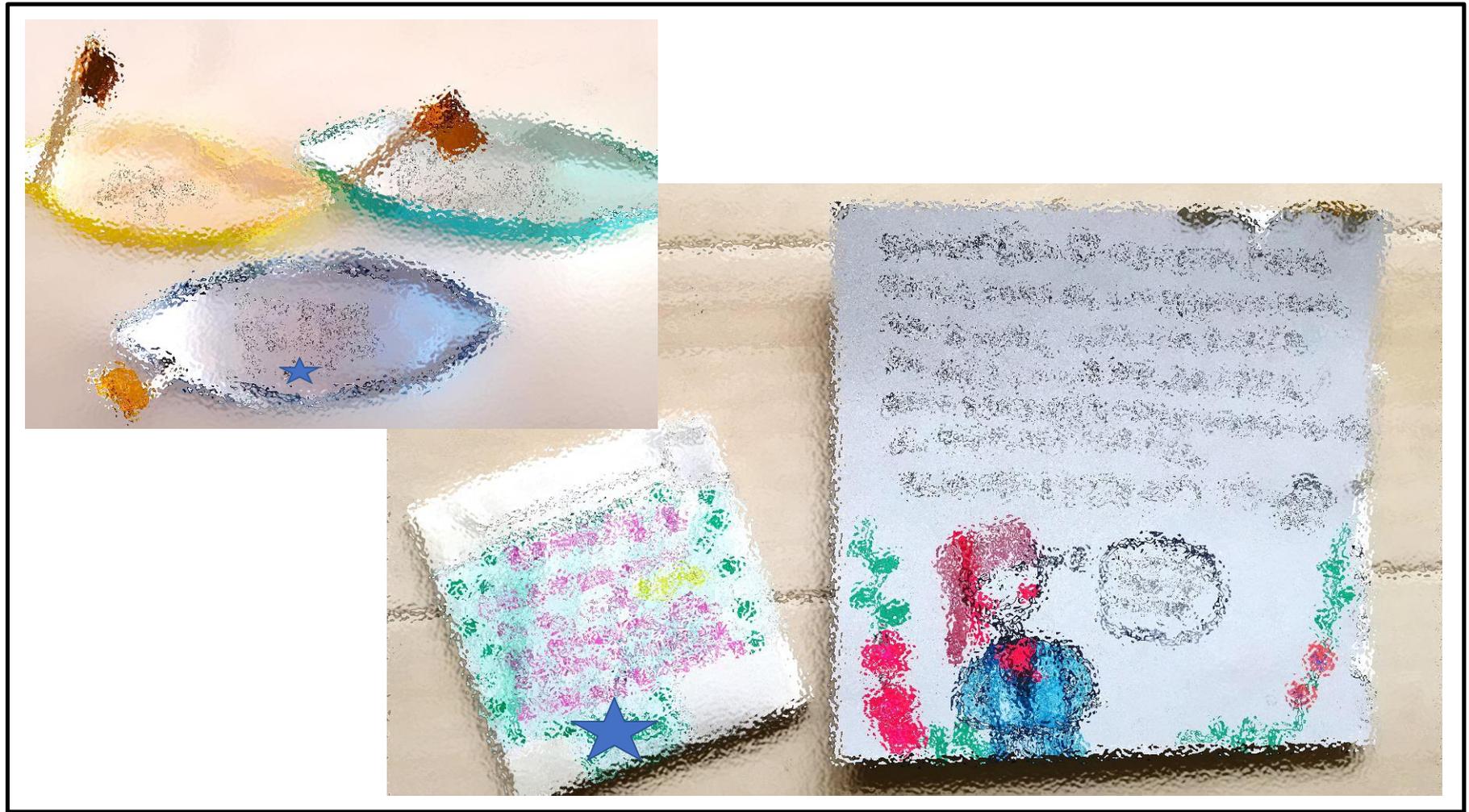
在籍学級で学ぶ『泣いた赤鬼』を一緒に読む。

→どう解釈したか二人で話し合い、感想を書く。

→クラスの中で発表できた！



東京学芸大学 外国人児童生徒教育ユニット
「多様性が生きることばの教育」2024年度 研修B 幼・小・中・高を結ぶことばの学び第2回
おしゃべりができる子どもへの学習参加支援～みんなの考え・わたしの考え～ 事例報告①
「子どもたちが考え、伝え合う場をつくる～読書カード活動等を例に～」



3. 地域での活動実践：アリの観察

- 地域の日本語教室に小3がたくさん参加していた状況
- 小3国語「ありの行列」の授業に入る前に
- 予測→観察→発表
- 私の手を離れても

子どもたちが学校での学びに主体的に参加できるように。

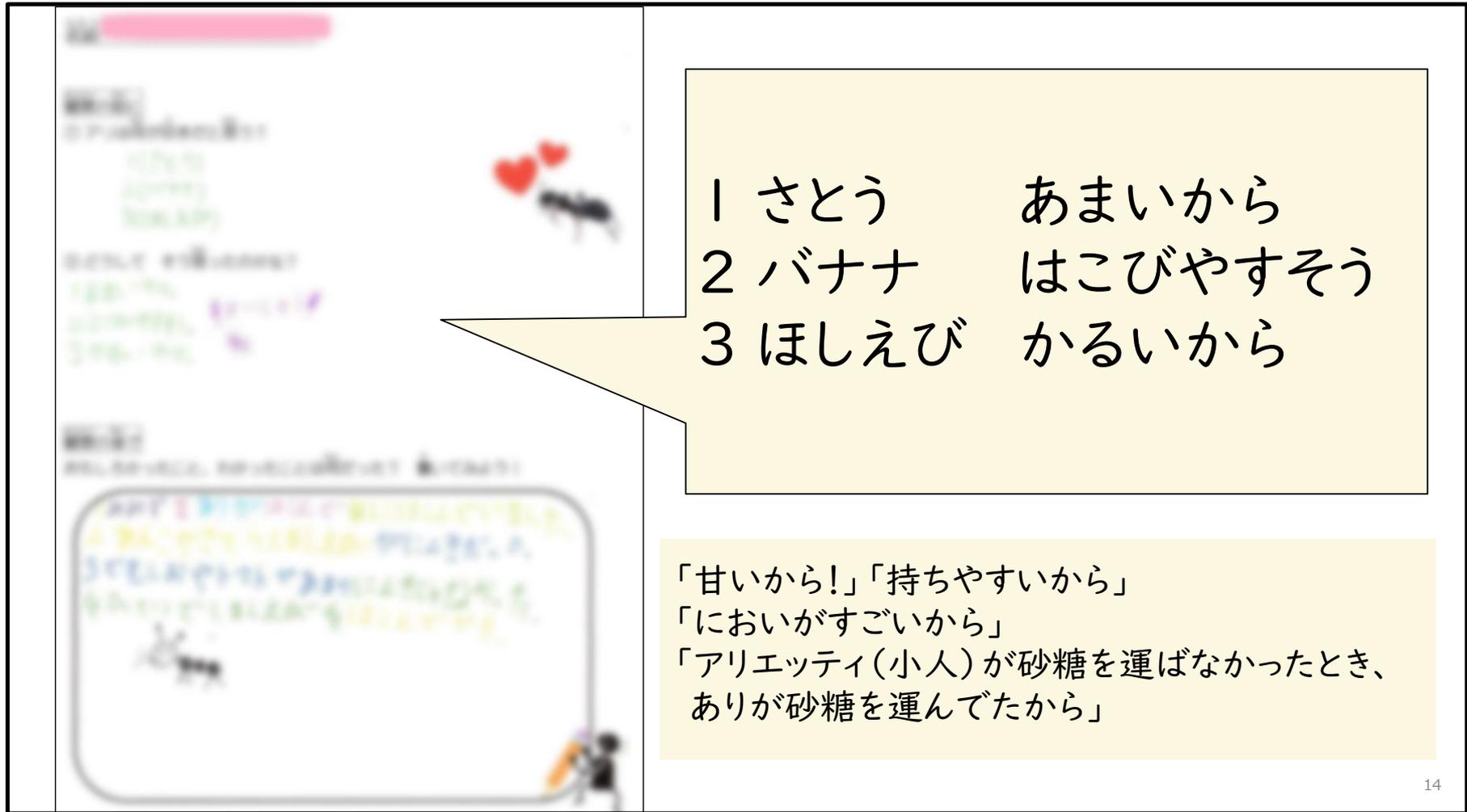


ありは何が一番、
好きなのかな。

なんで、そう思うの？







1 さとう あまいから
2 バナナ はこびやすそう
3 ほしえび かるいから

「甘いから!」「持ちやすいから」
「においがすごいから」
「アリエッティ(小人)が砂糖を運ばなかったとき、
ありが砂糖を運んでたから」

「わあ! ありのジャングルだ!」
「あ、ありが干しエビを運んでるよ」



「中国語でありってなんて言うか知ってる？」

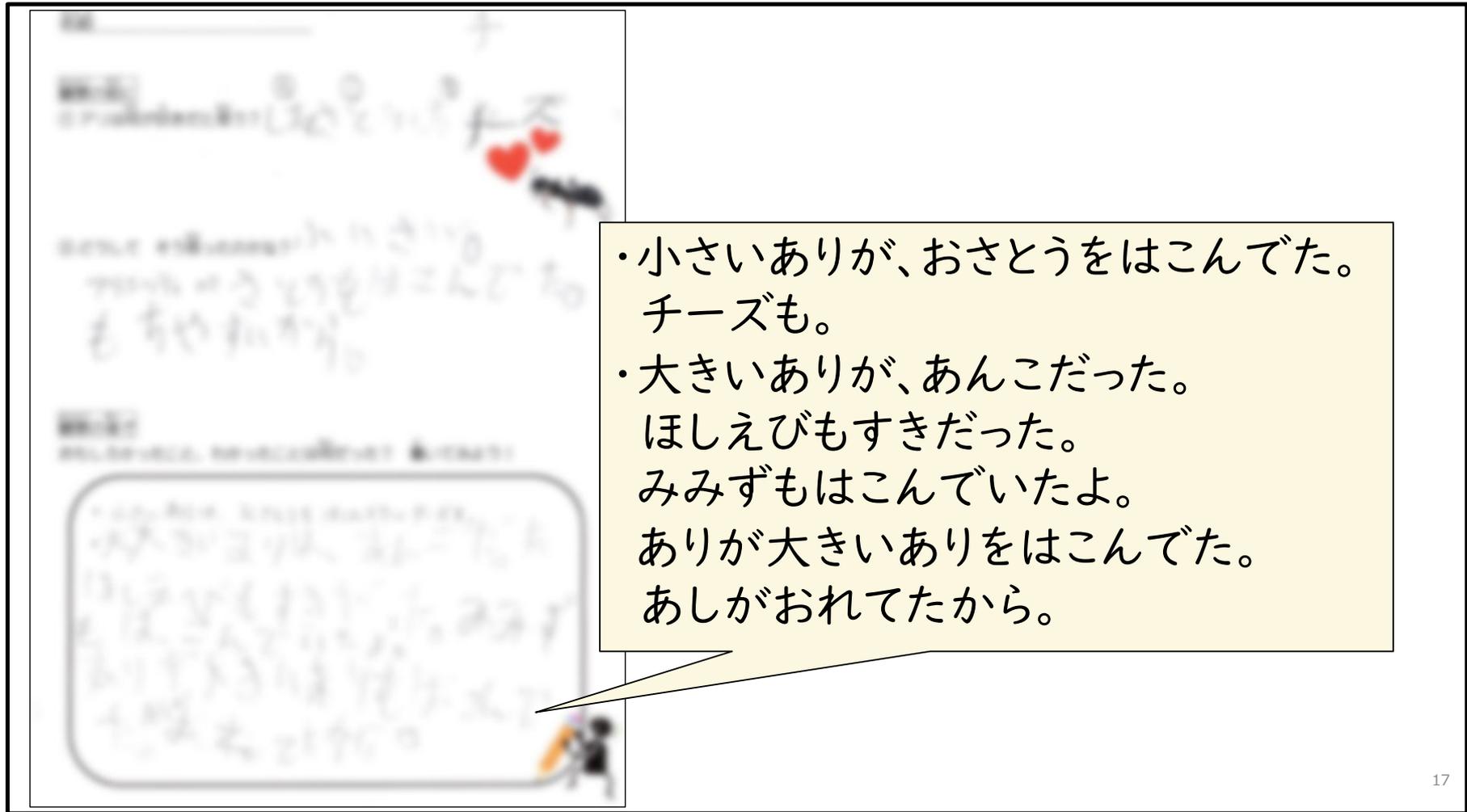


「あ、穴に落ちそう!あ~!!」

「ほっ。大丈夫だった」

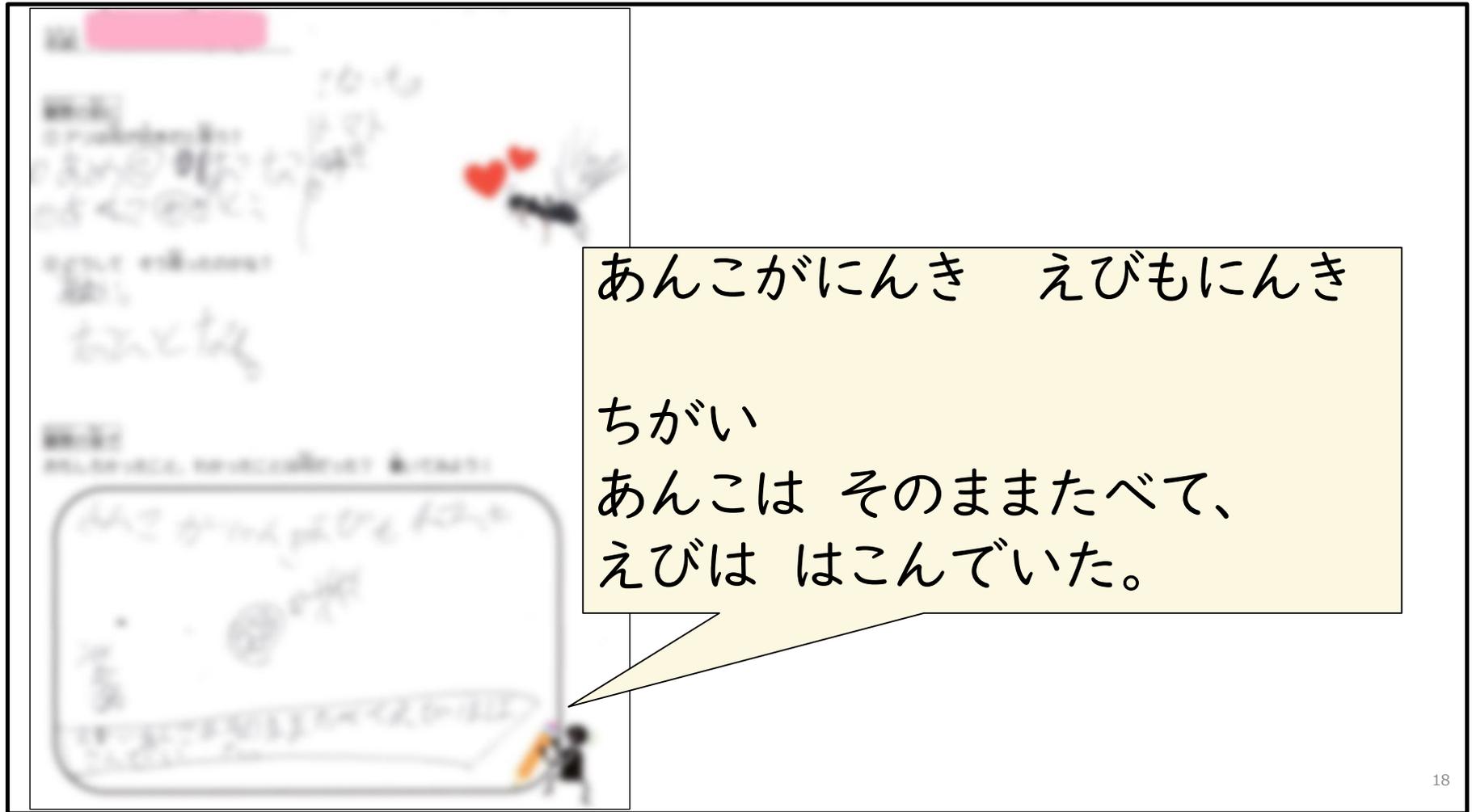
「あり、がんばれー!」

「静かにして。ありの邪魔になる!」



・小さいありが、おさとうをはこんでた。
チーズも。

・大きいありが、あんこだった。
ほしえびもすきだった。
みみずもはこんでいたよ。
ありが大きいありをはこんでた。
あしがおれてたから。



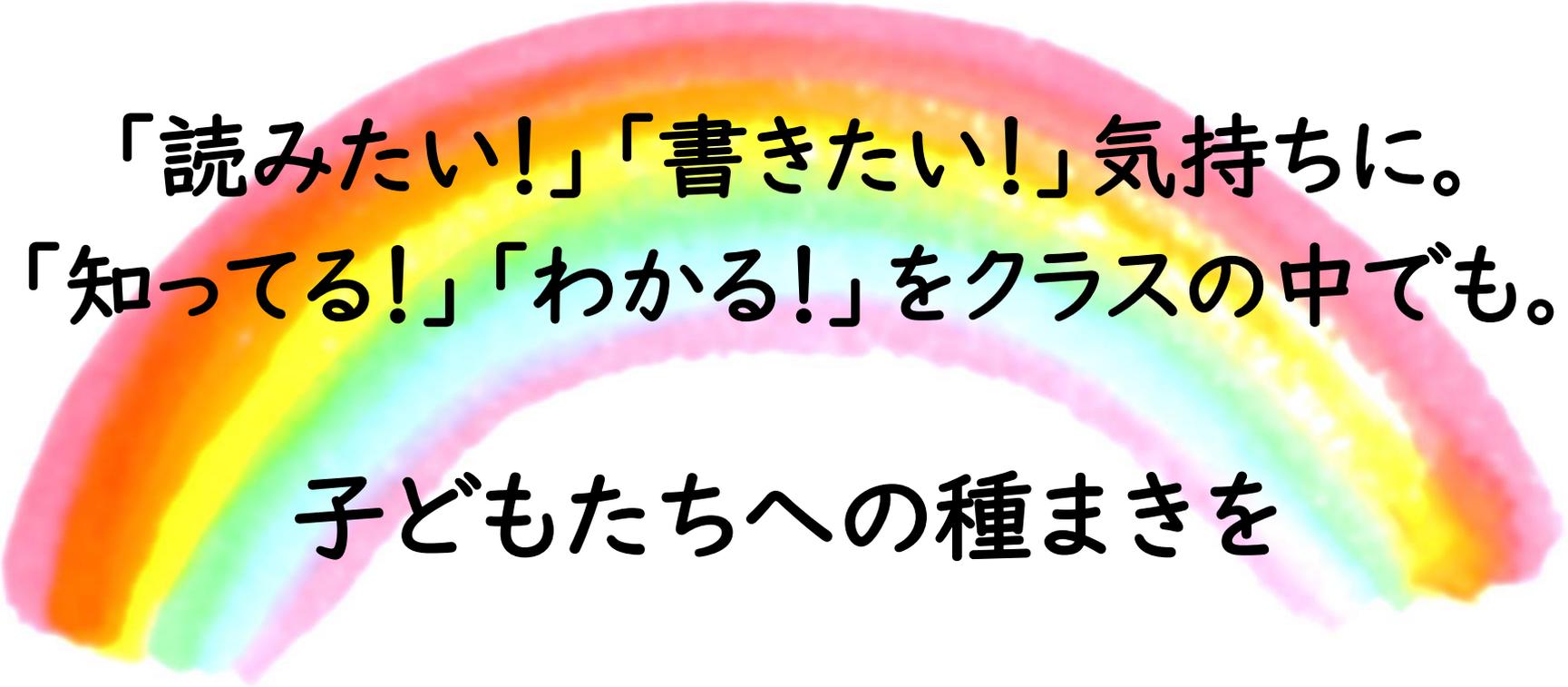
あんこがにんき えびもにんき

ちがい
あんこは そのままたべて、
えびは はこんでいた。

18

たむらしげる(作・絵)(2002)『ありとすいか』ポプラ社





「読みたい!」「書きたい!」気持ちに。
「知ってる!」「わかる!」をクラスの中でも。

子どもたちへの種まきを

参考文献・参考URL

KF STUDIO 読書記録カードテンプレート

<https://www.kfstudio.net/kidsstudy/dokusho01/>

地球っ子クラブ2000 HP

<http://chikyukclub2000.com/chikyuu-katsudoukiroku14.htm#2013.05.25>